

## 15 カンボジア盲人協会との国際共生

(視覚障害マッサージ従事者の技術評価を終えて)

更生訓練所 理療教育部 笹田 三郎

カンボジア盲人協会

### I はじめに

本プロジェクトはカンボジア王国からの依頼を受け、筆者がカンボジア盲人協会 (Association of the Blind in Cambodia、以下 ABC という) に派遣され、マッサージの技術評価を行った報告である。

カンボジア滞在期間は7月25日～8月19日の間で、そのうち2週間は4地域にあるABCが組織するマッサージ治療院 (Seeing Hand Massage)、計10店舗を訪問し、51名の視覚障害マッサージ従事者の技術評価を実施した。合わせて関連する個人情報を得た (図1、図2)。以下はその概略である。

### II 評価手順と方法

カンボジア、ABCからの依頼業務は51名の視覚障害マッサージ従事者の技術評価とスキルアッププランの提言である。評価は以下の3段階で行われた。

1. 51名に個々のマッサージ技術評価を行った。評価方法は1対1の技術評価面接で、一人あたり30分間を2回実施した。
2. 彼らを5段階の技術レベルに分類した。
3. 各レベルに対するスキルアッププランをABCに提言した。

### III 結果分析とスキルアッププラン

#### 1 評価結果。

#### 2 技術評価と5段階レベルの振り分け (表1)

51名に対し3項目で技術評価を行い5段階の技術レベルに振り分けた。技術評価の3項目は、「安定した指圧の力、手技の器用さ、そして対応の柔軟性」とした。

その結果を100点満点表記に換算し、80点以上の6名をExcellent、70点以上の10名をGood、60点以上の11名をFairとし、この60点以上の27名をマッサージ業の行える「技術良好グループ」とした。さらに60点未満で50点以上の5名をimmature、50点未満の19名をPoorとし、これら60点未満の24名はマッサージに従事する前に基礎訓練が必要とみなし「技術不振グループ」とした。

#### 3 スキルアッププラン (表2)

ABCに対して、5段階それぞれのレベルごとに別表に記すスキルアッププランを提言した。

### IV おわりに

本プロジェクトはABC (カンボジア盲人協会) との国際共生の実践である。カンボジアにおける障害者の福祉サービス、職業訓練はNGOに依存しており、国の関与はほとんどないという。カンボジアにおける視覚障害者による組織的なマッサージ業の歴史は10年にも満たない。未だ発展の初期段階にある。ABCは日本における長い歴史と経験から学びたいと願っている。

段階	点数	人数	分類	人数
Excellent	80~100	6	技術良好グループ	27
Good	70~79	10		
Fair	60~69	11		
Immature	50~59	5	技術不振グループ	24
Poor	~49	19		

表1. 技術評価結果

段階	プラン
Excellent	JICAの実施するマッサージ指導者訓練プログラムへの応募者として適する
Good	5日間×3回のセミナーで、Excellentレベルへのスキルアップが可能である
Fair	5日間×3回のセミナーで、Goodレベルへのスキルアップが可能である
Immature	2~4週間×3回の基礎訓練で、Fairレベルへのスキルアップが可能である
Poor	1~3ヶ月×3回の基礎訓練で、Fairレベルへのスキルアップが可能である

表2. スキルアッププラン

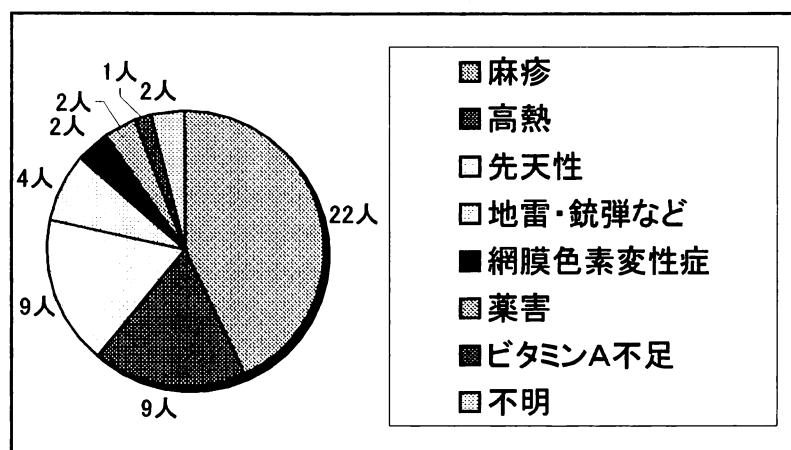


図1. 失明原因

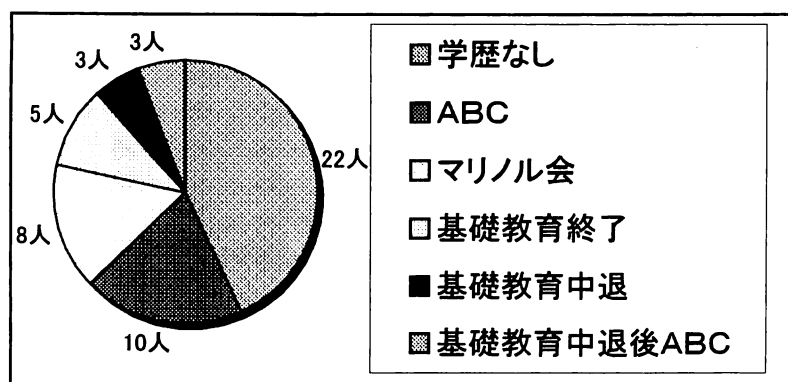


図2. 教育履歴